

2022 TICA Asia East Regional Director

選挙公約

自由で楽しく温かく「遊び」「学べる」猫の世界



屋和田珠里 Juri Yawata

《TICA略歴》

2000年 TICA会員
2008年 ACT CAT Club 設立

《主な繁殖歴》

・アビシニアン
・ソマリ
・ベンガル

《TICAでの資格》

・マスタークラーク
・エントリークラーク
・元All Breed Judge

公約① Directorの考え方や働きが誰からも見えるようにします

- ▶ Directorが何を考えどうしようとしているのか、何でもオープンにし、一切「隠し事」は、何をしません。
- ▶ Directorが日々、どういう仕事をしているのか、みなさんに分かるようにお伝えします。
- ▶ クラブ代表であろうとJudgeであろうと一般メンバーであろうと分け隔てなく情報共有し垣根のない風通しの良い運営をします。
- ▶ Directorとして何を考え、何をどうしようとしているかは常に具体的にみなさんにご説明し、多くの方々からご批判や反論等があれば逃げることなく自ら進んで受け止め、しっかり反省して改善していくことを誓います。

公約② TFMSの使い方をDirectorが責任を持って分かりやすくアドバイスし、使い勝手向上を米TICAに働きかけます

昨秋、TDS Onlineから「TFMS (TICA Feline Management System)」に移行しましたが、使い方で苦労されているメンバーが多くいらっしゃるかと思います。

- ▶ メンバーひとりひとりに寄り添い、Directorが直接、責任を持って解決に当たるとともに、Region公式サイトにて「FAQ (よくある質問)」等のコーナーを新設し、トラブル解決方法をメンバー全員で共有するようにします。
- ▶ 明らかに使い勝手が悪い部分については米TICA本部に改善を働きかけ、その交渉過程を包み隠さず、みなさんにご報告します。

※詳細は<http://actcatclub.cocolog-nifty.com/blog/>をご覧ください幸いです

2022 TICA Asia East Region

ディレクター選挙公約 Page2

公約③ セミナー・勉強会を積極的に開催し、各クラブにおける開催をRegionとして全力で後押しします

- ▶ Region Office主催各種セミナー（クラーク育成、ブリードセミナー、ルール解説セミナー等）を積極的に開きます。
- ▶ 各クラブ主催の各種セミナーの開催を全力で後押しします。
- ▶ クラブ主催の各種セミナーに対しては、クラブ側から要請があればDirectorが全面的に協力・支援し、ITシステム面でのアドバイスやプレゼンテーションのコンサルティング、資料集めなどに当たり、Region Officeとして開催費用の一部を助成します。

公約④ TICAのルールやマニュアル、プログラム等を正しい日本語訳で全てウェブ上で公開します。（この公約は日本のTICAメンバー向けとなります）

- ▶ 全てを一挙掲載というわけにはいきませんが、By-LawsやStanding Rules、Show Rules、Clerking Manualなど必要性が高く、利用頻度の多いルールから手掛けていきます。
- ▶ ルール変更もタイムリーに反映します。
- ▶ 解釈の問題が生じそうな部分は解説を付け、分かりやすく、そして誤解しにくいようにします。

公約⑤ 米TICAサイトの日本語翻訳を正しく適切な日本語に改めます。（この公約も日本のTICAメンバー向けとなります）

- ▶ Director選挙のページの私の名前（屋和田珠里）も、米TICA本部サイトでは「八幡樹里」になってしまっています。
- ▶ 米TICA本部サイトの日本語翻訳エンジンには問題があり、改善を働きかけます。
- ▶ 日本語翻訳エンジンの変更が難しいなら、Directorが全ての日本語表示をチェックし、適切な日本語に直していきます。

公約⑥ 次世代を担うJudge育成プログラムを導入します

- ▶ Regionの次世代を担うJudgeの「育成プログラム」（仮称）を策定し、導入します。

2022 TICA Asia East Region

ディレクター選挙公約 Page3

- ▶ 「育成プログラム」はRegionメンバーから「どのようなJudgeが求められ、どのような資質・能力・スキルが欠かせないか」といった意見を良く聴きます。
- ▶ みなさんから寄せられた意見に基づき、TICA Asia East Regionとしてどのような「育成プログラム」（仮称）が考えられるかをJudgeのみなさんと一緒に考え、検討します。
- ▶ 策定した「育成プログラム（案）」（仮称）はRegion公式サイトで公表し、改めてみなさんから意見を募るとともに、TICA Asia East Region Director推奨の「育成プログラム」として、Judgeを目指すみなさんに広く役立ててもらおうようにします。同時にRegionメンバーのみなさんにとってJudge育成のプロセスを透明性の高いものとしします。※なお、上記は全てTICAの理念と使命、各種ルール、プログラム等に基づくものとしします。

公約⑦ 日本と韓国にDeputy Regional Directorを置きます

- ▶ Secretryは置かず、Directorが直接、みなさんと真摯に向き合い、メンバー・出陳者とのコミュニケーションはDirectorがダイレクトに担います。
- ▶ Deputy Asia East Region DirectorはBy-Laws 16.3と17.3.1に基づき、日本と韓国で任命したいと考えています。
- ▶ 私としては「co-Regional Director」のイメージを描いており、特に韓国におけるDeputy Asia East Region Directorは「co-Regional Director」のつもりで相談しながら両国にまたがるRegion運営をしていきたいと思ひます。
- ▶ 将来的な展望に関する私見を敢えてこの場を借りてお伝えすれば、TICA Asia East Regionのままているより、将来的に「TICA Japan Region」として再編した方が、日本と韓国双方のメンバーにとって大きなメリット／プラス面が見込めるようになると、私は思っています。（※デメリット／マイナス面があってもメリット／プラス面と比べれば、後者が上回るであろうと私は考えています）



※詳細は<http://actcatclub.cocolog-nifty.com/blog/>をご覧ください

2022 TICA Asia East Region ディレクター選挙公約 Page4

公約⑧ Region会計を月次公開し、透明性を高めます

- ▶ リジョン会計はみなさんのために使われるべきものであり、どのような使われ方をしたのか月ごとに全て公表します。
- ▶ TICA Asia East Region公式サイトに「リジョン会計報告」のページを作ることを誓います。
- ▶ リジョン会計にDirectorが私用で使う翻訳料は計上しません。

公約⑨「For Cats、For All Members」をモットーに掲げます (※みんなでみんなのためのRegionづくりの理念を言い換えました)

- ▶ 世界的な動物愛護精神の高まりに対応し、「Cats First」の理念を根付かせます。
- ▶ 日本においては現在の動物愛護法改正や今後の改正、さらに動物愛護精神の高まりにいかに対応していくか、みなさんの意見をよく聞き、TICA Asia East Regionとしてできること/すべきことをみなさんと一緒に考えていきます。
- ▶ メンバー全員を依怙鬮員や分け隔てすることなく、公平・公正・平等に真摯に向き合い、全メンバーのために奉仕することを誓います。
- ▶ 少数意見を尊重し、少数意見であっても切り捨てることなく、根気よく丁寧に対話をし続けることを誓います。

公約⑩ ルール改正やTICA本部改革への取り組みを強化

- ▶ Regionの全メンバー、出陳者の衆知を集め、さらにTICAとTICA Asia East Regionを健全に発展させるためのTICA本部改革やTICAのルール改正案を提出していきます。



2022 TICA Asia East
Regional Director Election
Pledge & Commitment



Juri YAWATA